

1 第三次長野市スポーツ推進計画と連携推進ビジョンの関係

資料2-2

■平成23年6月スポーツ基本法制定

H24/4/1

H27/4/1

H29/4/1

R 3/4/1

R 4/4/1

所管	教育委員会体育課	文化スポーツ振興部スポーツ課	
計画	<p>第四次 長野市総合計画 後期基本計画 (期間 H24~H28)</p> <p>↓ 教育分野計画</p> <p>↓ 長野市教育振興基本計画 (期間 H24~H28)</p> <p>↓ 個別計画</p> <p>↓ 第一次長野市スポーツ推進計画 (期間 H24~H28)</p>	<p>第五次 長野市総合計画 前期基本計画 (期間 H29~R3)</p> <p>↓ 個別計画</p> <p>↓ 第二次長野市スポーツ推進計画 (期間 H29~R3)</p>	<p>第五次 長野市総合計画 後期基本計画 (期間 R4~R8)</p> <p>↓ 個別計画</p> <p>↓ 第三次長野市スポーツ推進計画の策定 (期間 R4~R8)</p>
	<p>施策1 生涯スポーツの振興 施策2 競技スポーツの振興 施策3 スポーツ活動の環境整備</p>	<p>施策1 だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進 施策2 スポーツを通じた交流拡大の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ参画人口の拡大 ・スポーツを通じた経済、地域の活性化 ・スポーツインテグリティの推進 ・スポーツの価値の一層の向上 <p>等 スポーツ文化の多様化が進む</p>
	プロチーム	<p>■ H26/AC長野パルセイロJ3参戦</p> <p>■ H28/AC長野パルセイロレディースなでしこ1部参戦</p> <p>■ H30/ポアールス長野F2リーグ参戦</p> <p>■ R1/信州BWB2リーグ参戦</p>	
		<p>◆ 連携推進ビジョンの策定</p>	

2 「（仮称）スポーツまちづくりの連携推進ビジョン」の概要

（1）策定の趣旨

- ・長野市は、第五次長野市総合計画の政策のひとつに「スポーツを軸としたまちづくりの推進」を位置づけ、スポーツに関する施策・事業を推進している。
- ・地域密着型プロスポーツチーム（以下、「チーム」という。）は、ホームタウンで活動しながら、地域のスポーツ推進とともに発展する組織となっている。
- ・地域資源を有効に活用してスポーツ振興に取り組むという観点でみると、長野市と各チームが中長期的な目標を共有し、計画的に連携することでスポーツを通じた地域の活性化などの成果を最大化していくことが望ましい。
- ・長野市と各チームが連携して活動に取り組むための「（仮称）スポーツまちづくりの連携推進ビジョン（以下「連携推進ビジョンという。）」を策定し、「スポーツを軸としたまちづくり」の土台としていく。

（2）目的

- ・長野市と4つのチームが連携して効果的かつ効率的に取り組むため、次の事項を目的として定める。
 - ①目標を設定する。
 - ②活動の方向性を示す。
 - ③活動の成果を評価し、必要に応じて活動を改善する。

（3）計画期間

- ・第三次長野市スポーツ推進計画に合わせ、令和4～8年度の5年間とする。

（4）連携推進ビジョンと長野市スポーツ推進計画との関係

- ・連携推進ビジョンの内容のうち、令和4～8年度の長野市が実施する活動（施策・事業）は、第三次長野市スポーツ推進計画にも位置付け、推進していくものとする。

3 「（仮称）スポーツまちづくりの連携推進ビジョン」の策定

（1）策定に係る関係者

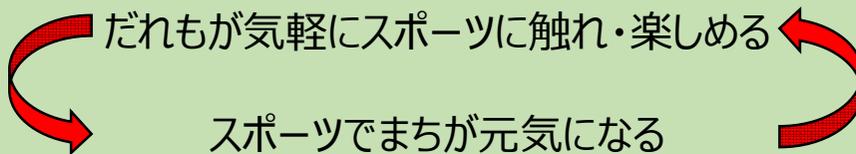
地域密着型 プロスポーツチーム ホームタウン担当者	株式会社 長野パルセイロ・アスレチッククラブ	満田 浩貴
	株式会社 ボアルース長野フットサルクラブ	桜井 勇介
	株式会社 信州スポーツスピリット	渡辺 智之
長野市文化スポーツ振興部 スポーツ課		

（2）検討経過及び予定

日時	会議等	内容
7月7日(水)	各チームとのヒアリング	連携の考え方、ホームタウン事業の実施状況などの確認
8月17日(火)	第1回グループワーク	時間軸(計画の期間など)、目指す状態、活動のアイデアなどの意見交換
9月30日(木)	第2回グループワーク	連携推進ビジョンと活動のロジックモデルの確認、指標の項目・水準に関する意見交換
11月2日(火)	第3回グループワーク	指標、活動計画の整理・まとめ
12月下旬	経済波及効果の算定	各チームのホームゲームでアンケート調査し、経済波及効果を算定、ビジョンに反映
2月上旬	連携推進ビジョンの決定	連携推進ビジョンの決定

連携により目指す状態

スポーツで「人」と「まち」の**ポジティブサイクル**がまわる長野



- ・「する」「観る」のそれぞれの視点でスポーツ人口が増えている状態を実現します
- ・スポーツを通じて、生きがいや仲間を得られる状態を実現します
- ・スポーツを通じて、地域のブランド力が高まり、地域経済が拡大している状態を実現します

目指す状態へのロジック・モデル

